



大原中学校だより

【大原中学校の教育目標】
「目的意識をもって自ら学び、心豊かに逞しく生きる生徒の育成」



令和元年5月13日
第19号
校長 柴田美由紀



明日、市郡陸上大会 「がんばれ陸上部! がんばれ応援団! がんばれ吹奏楽部!」

選手名簿

選手名簿	

いよいよ明日5月14日(火)に市郡陸上競技大会が、小郡市陸上競技場において開催されます。当日の天気は晴れとの予報が出ています。きっとよいコンディションで行われることでしょう。

2、3年の選手の皆さんは、すでに3月から、1年生の選手の皆さんは4月途中から、本当に熱心に練習に励んできてくれました。当日は、その成果を100%出せるようがんばってもらいたいと思います。

陸上競技というのは、確かに他の選手、ライバルとの戦いということも言えますが、突き詰めれば自分との戦い、自己の記録への挑戦という意味合いが強い競技でもあります。ですから、いかに「平常心」を保ってレースに臨むことができるかどうか大切です。当日は、今まで、指導をいただいたポイント、ポイントを冷静に思い起こしながら、自分の「走り」、自分の「跳躍」、自分の「投てき」に集中して競技に臨んでもらいたいものです。他校の選手と同じトラックに立って、速そうだなと気後れしそうな時があるかもしれません。しかし、勝敗にこだわる必要はありません。1位の選手、1位の記録にはみんなの目が注がれ、確かにすばらしい栄誉であることに間違いのないでしょう。しかし、最下位の選手だって、自分にとってかけがえのない自己最高記録を出すかも知れません。その価値に優劣はないのです。要は、自分のゴールに向かって最後まであきらめない、悔いの残らない精一杯の競技ができたかどうかだと思います。今持てる力を出し切ったという最高のパフォーマンスに期待します。

さて、応援の皆さん、校舎に響き渡る熱烈応援の声に大きな盛り上がりで皆さんの熱を感じます。当日は暑い長い一日になるかもしれません。しかし、皆さんの声の限りの応援が、必ずや選手に勇気を与え、1秒でも速く、また、1センチでも遠く、あるいは高く、駆け、跳び、投げることにつながるはず。皆さんの熱い応援で選

手の背中を押してあげましょう。応援団長 小屋敷 潤哉さんを中心にがんばってください。期待しています。そして、開会式や表彰式の演奏で大会に華を添えてくれる吹奏楽部の皆さんも、この日のために市郡合同の練習会等、たくさんの練習を重ねてきてくれました。ありがとう。

14日は、選手、補助員、応援、吹奏楽と、それぞれが自分のやるべきことにベストを尽くし、皆の力が結集され、大原中の一体感をみんなで感じられる素晴らしい一日にしましょう。選手はもちろん全員の健闘を心から祈ります。



全校生徒からの応援メッセージ